

取扱説明書



(保管用)

取扱者様へ お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
- 取扱前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

⚠ 危険		⚠ 注意	
 禁止	● 端子部にはさわらない 感電の原因になります。	 必ず守る	● 点検や修理は電気工事店へ依頼する (この説明書を提示する) 不良工事は感電や火災の原因になります。
			● 電気工事店へ5年に1回程度、端子ねじの増締め依頼をする 端子ねじのゆるみは発熱・発火の原因になります。

■ 取扱上のご注意

【ブレーカ動作時の対処方法】

- 過電流による動作です。
 - 使用機器を減らした後、ハンドルを入「I」にしてください。
 - 入「I」してもすぐ動作する時は負荷回路が短絡状態か、機器が異常です。(電気工事店へ点検を依頼してください)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工店

電話

パナソニック株式会社
パナソニック スイッチギアシステムズ株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 番地 TEL (代表) 06-6908-1131

© Panasonic Corporation 2015

8M8 673 002

PC0115-20318

Panasonic® コンパクトブレーカ

8M8 673 002

施工説明書

SH-50G

取扱説明書



施工説明書

施工店様へ

- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずお読み頂き、確実に配線してください。
- 施工完了後、この説明書を必ず取扱者様へお渡しください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

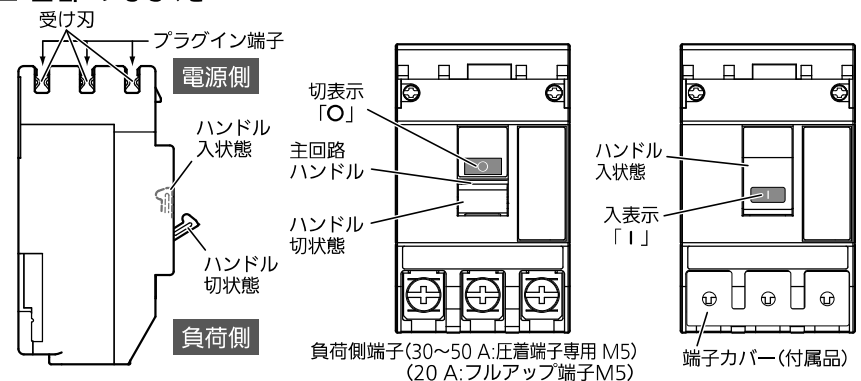
⚠ 危険	
 必ず守る	● 施工・点検時には必ず主電源を切る 電源が入ったままの施工は、感電の原因になります。
⚠ 注意	
 必ず守る	● 他社製分電盤には取付けない (パナソニック製 コンパクト21シリーズ住宅分電盤専用) 他社製分電盤に取付けると、発熱・発火の原因になります。
	● 電源側プラグイン端子はバーへ確実に差込む 差込みが不十分な場合、発熱・発火の原因になります。
	● 端子ねじは標準締付トルクで確実に締付ける 端子ねじのゆるみは発熱・発火の原因になります。

■ 定格・品番

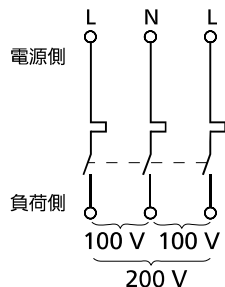
品名	フレーム	極・素子	定格電流	品番
SH-50G	50AF	3P3E	20 A	BSH3203GK
			30 A	BSH3303GK
			40 A	BSH3403GK
			50 A	BSH3503GK

※本製品は逆接続可能型です。

■ 各部のなまえ



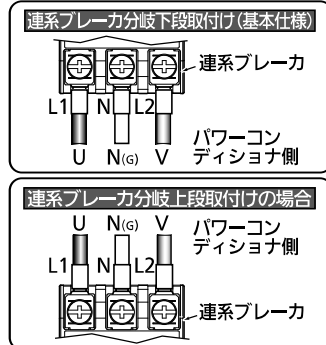
■ 回路図



■ パワーコンディショナとの接続

(連系用として使用する場合)

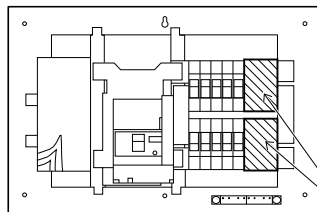
- 連系ブレーカの取付け位置と端子配列に注意して配線を行ってください。



- 上下どちらでも取付け可能です。
- 分岐3回路分のスペースが必要です。

【自家発電システムとの連系用として使用する場合】

- 住宅分電盤コンパクト21への取付けの際には必ず一番後の回路に取付けてください。(※)
- ※ 主幹ブレーカの直後に連系ブレーカを接続すると分電盤に定格以上の電流が流れる可能性があります(危険です。(内線規定より))
- 主幹ブレーカには必ず3P3Eタイプを使用してください。

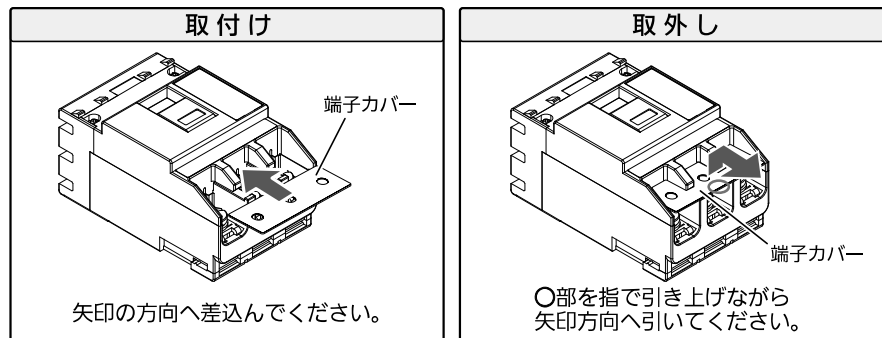


ブレーカ取付け位置(連系用として使用する場合)

■ 施工上のご注意

- 本製品は自家発電システム(太陽光発電システム・家庭用コジェネレーションなど)との連系用、および電源送り用としてご使用いただけます。
- 自家発電システムとの連系用として使用する場合、パワーコンディショナとの接続は、右下「パワーコンディショナとの接続」の図に合わせて端子を配線してください。(パワーコンディショナとの接続については、各システムの「施工説明書」をご覧ください)
- スッキリパネルコンパクト21ヨコ1列タイプには使用できません。
- 温度・湿度・粉塵・腐食性ガス・振動・衝撃・直射日光など、異常な周囲環境での使用は避けてください。
 - 使用周囲温度：-10℃～+50℃ ● 使用相対湿度：45%～85%
- 施工時、機器内部に異物(電線くずや壁材など)が入らないようにしてください。
- 負荷側端子への電線接続は、適合圧着端子を使用し、標準締付トルクで確実に締付けてください。接続不良は発熱・発火の原因になります。
- 圧着端子には必ず絶縁キャップを取付けてください。また、1つの端子に2本以上の電線を接続しないでください。
- 連系ブレーカを交換する場合は、負荷側端子の相順を確認し施工してください。

■ 端子カバーの取付け・取外し



■ 負荷端子への電線接続

- 負荷端子(M5)への接続は、定格電流に適合した電線、適合圧着端子を使用し、絶縁キャップを必ず装着してください。
 - ※ 定格20Aに関しては単線の直付け接続が可能です。
- 端子ねじは標準締付トルクで確実に締付けてください。
 - 標準締付トルク：2.0～2.5 N・m

定格電流	電線サイズ	適合圧着端子
20 A	φ2.0・φ2.6	—
	3.5 mm ²	5.5-5
30 A	5.5 mm ²	8-5
40 A	8 mm ²	14-5
50 A	14 mm ²	—

(注) 接続電線は電線処理範囲内で配線してください。



■ ブレーカの取付け・取外し<住宅分電盤分岐スペースへの取付け・取外し例>

